

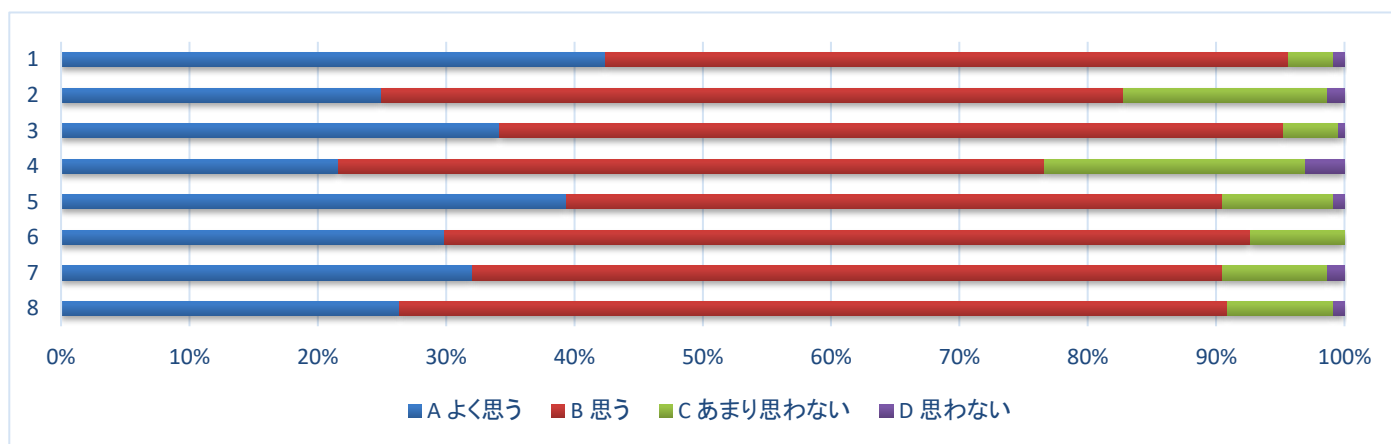
令和6年度 学校評価アンケート結果

向春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動推進に、ご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

さて、児童や保護者の皆様を対象に、12月に実施したアンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。調査へのご協力、誠にありがとうございました。今回の集計結果を、今後の学校教育や指導に生かしていきたいと思っております。これからも保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

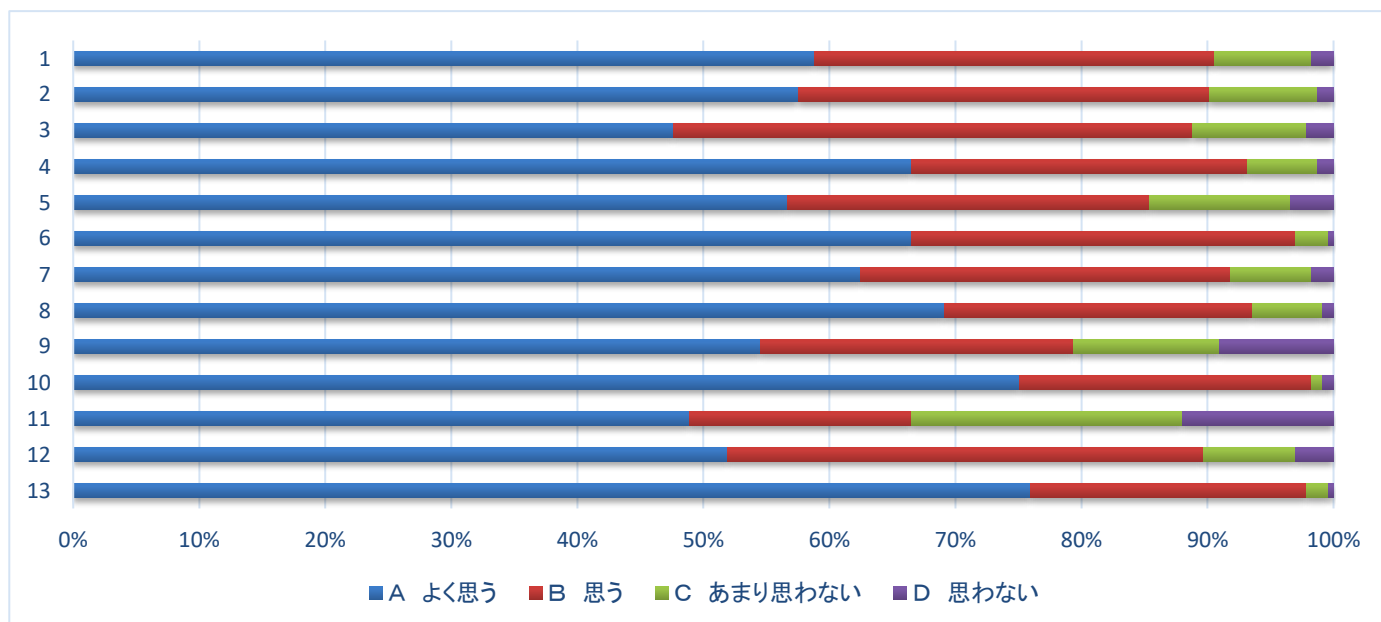
保護者アンケート設問項目

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 お子さんは学校生活を楽しんでいる | 2 お子さんは家族や近所の人にあいさつしている |
| 3 お子さんは思いやりのある、やさしい子に育っている | 4 お子さんは人の話をしっかり聞く子に育っている |
| 5 学校のことを話題にして親子で話している | 6 学校は子どもの様子がよくわかる行事を計画している |
| 7 家庭や地域に学校の様子をわかりやすく伝えている | 8 校舎内外の安全・安心な環境整備をしている |



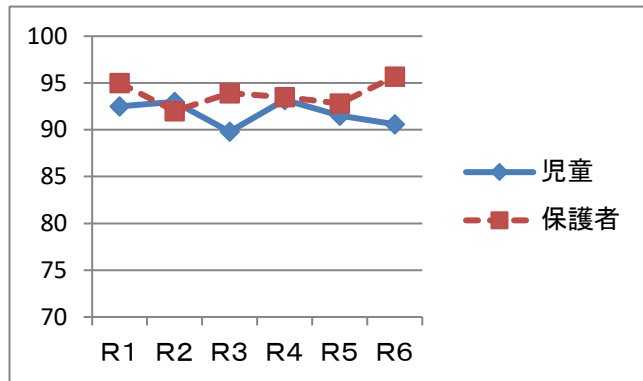
児童アンケート設問項目

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 学校は楽しいと思う | 2 先生や友達にあいさつすることができた |
| 3 友達に優しくしたり、助けたりできた | 4 学校や学年の行事をがんばることができた |
| 5 スマイルタイムや授業中に、自分の意見を伝えた | 6 授業や朝の会で、先生や友達の話聞くことができた |
| 7 授業の内容がわかった | 8 時間やルールを守って、タブレットを使うことができた |
| 9 家の人に学校であったことを話すことができた | 10 係や当番の仕事ができた |
| 11 放課は元気よく外で遊ぶことができた | 12 病気やけがをしないように気をつけて生活できた |
| 13 スマイルタイムの時、人の話をしっかり聞くことができた | |

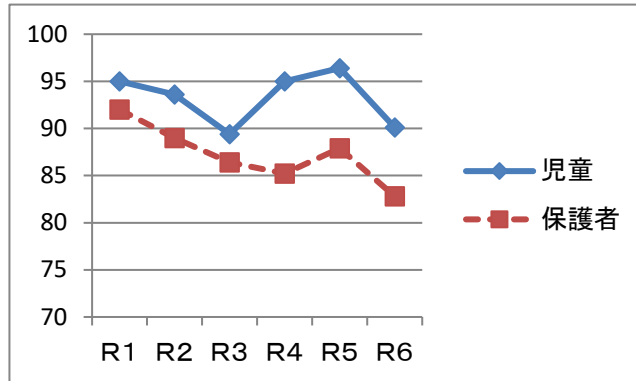


【6年間の推移】 ア：よく思う イ：思う の合計の推移を比べました。

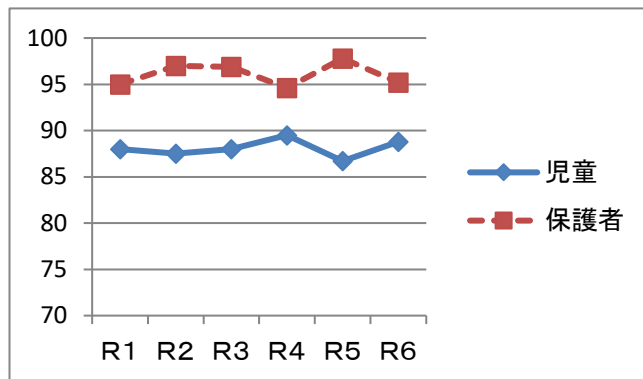
設問1： 学校での楽しさ



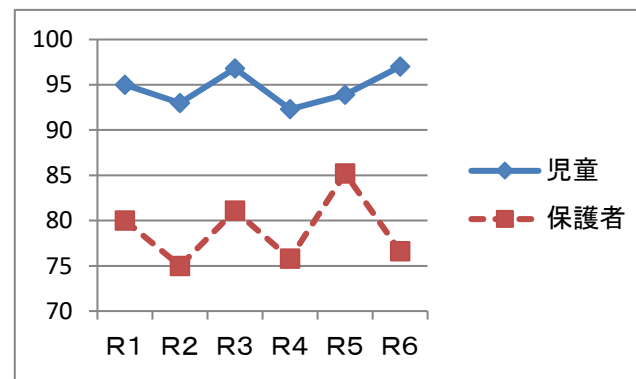
設問2： あいさつ



設問3： 思いやり・優しさ



設問4： 話を聞く



【集計結果及び推移表について】 ◎：成果が上がっている △：改善・努力の必要がある

- ◎ 91%の児童が「学校生活は楽しい」と答えています。保護者の方の多くも楽しく学校に通えていると感じています。不安を抱える児童に対しては、学校、家庭、関係機関と連携しながら改善に向けて対応してまいります。
- △「あいさつ」については、90%の児童ができていますと答えていますが、これまでに比べると低下しています。あいさつは人と人がつながる大切なことです。学校生活を通じて、あいさつの大切さを伝えていくとともに、定期的にあいさつ運動を実施して、子どもたち同士が励まし、高められるような機会をつくっていきます。また、家庭や地域の方にも気持ちのよいあいさつができるように声をかけていきます。
- ◎「思いやり・優しさ」については、児童の88%が友達に優しくできたと回答しています。保護者の方からも思いやりのある子に育って欲しいというご意見をたくさんいただいております。学校では、学級活動や道徳の授業を工夫して、思いやりのある児童の育成に努めてまいります。
- ◎「話を聞く」については、児童と保護者の方では差があるため、とらえ方に違いがあるかもしれません。児童の97%ができていますと回答しています。スマイルタイムでの「聞く」「話す」の指導が定着してきていると考えられます。

【保護者アンケートの自由記述より一部を紹介します】 ◎は肯定的な意見 △は改善要望

- ◎ フレンズ集会や岩西フェスティバルなど縦割りでの活動が多く、他学年と交流する機会が沢山あるところがいいと思います！防災フェスタや冬まつりでも4年生からサポーターのお仕事できて、今回の冬まつりでもお友達と協力してお仕事をすることがすごく楽しかったようです。沢山の経験をさせていただき本当にありがたく思っています。
- ◎ 学校に伺った際など、みんなきちんと挨拶をしてくれますし、笑顔で話しかけてくれます。子どもたちの明るい笑顔にいつも元気をもらっています。
- ◎ SSTが続いていて、自分のことを話したり相手のことを知ったりできることはいい取組だと思っています。
- ◎ 登下校は、横断歩道で見守ってくださる方がたくさんいるので安心して送り出せます。
- △ 1年に一度でいいので授業参観など、行事を土曜日にやって欲しいです。なかなか父親が見に行けないです。⇒土曜日の方が参観しやすいご家庭もあることは承知しております。しかし、習い事やクラブ活動がある児童やお弁当の用意など保護者の方のご負担を増やしてしまうこと、職員の働き方などの課題もあります。また、スポーツフェスティバルについても、児童の健康と安全、活動の意義などを考慮して検討してまいります。
- △ 子どもが図書室にポップとかあって興味が持てるようにしてあったらいいのになと思っていました。もし保護者でもお手伝いできることがありましたら協力したいなと思います。どの子にも絵本に触れる機会があっても良いと思うので、図書室はひとつにしてもいいのではないかと思います。⇒図書室の改善について検討し、図書委員会やPTAの方にもご協力していただけるようお声かけしていきます。
- △ トイレをもう少し綺麗に整備してほしい。体育館の空調(冷暖房)の設置等、市へ要望して欲しい。⇒学校からも継続して要望しております。今後も伝えていきます。

※ 皆様からいただいた貴重な声を今後の学校運営に活かしていきます。

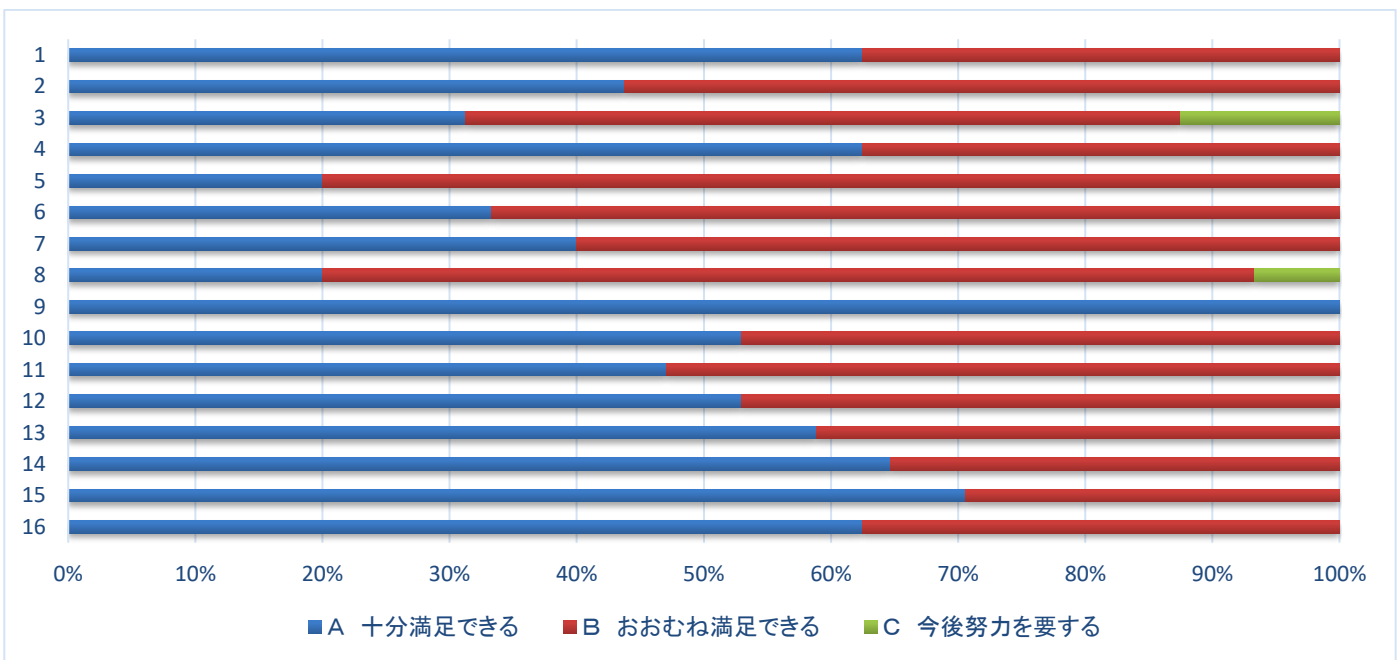


学校評価アンケート（教職員編）

教職員を対象にしたアンケート（自己評価）も行いました。そちらの集計結果もあわせてご報告いたします。

アンケート設問項目

- 1 日常的に授業改善に努めている。
- 2 児童の状況を踏まえ、補充的な学習や発展的な学習を行っている。
- 3 クロムブックを始め、ICT 機器を積極的に活用している。
- 4 スマイルタイムでの取組を生かして、聞く態度を身につけさせるようにしている。
- 5 「考える道徳」の授業が展開できている。
- 6 道徳で学んだことを学校生活の中で実践できるようにしている。
- 7 児童の活動記録を「キャリアパスポート」に蓄積し、進路選択の参考となるようにしている。
- 8 QUなどのアンケートを行い、その結果を学級づくりに生かしている。
- 9 児童が互いに助け合い、協力し合うよう指導している。
- 10 児童の健康安全を守るための研修を受け、予防の対応と緊急時に対応できるようにしている。
- 11 日々の生活の中で健康・安全に十分留意した指導を行っている。
- 12 児童との信頼関係や児童同士の好ましい人間関係作りができています。
- 13 児童の指導に関して家庭と緊密に連絡を取っている。
- 14 いじめの早期発見・早期対応・早期解決に努めている。
- 15 SC・SSW などと連携しながら、児童及び保護者に適切な支援を行っている。
- 16 不登校やその傾向の児童や保護者に連絡・支援をしている。



【集計結果について】

ほとんどの項目で「十分満足できる」と「おおむね満足できる」を合わせると、90%を超えていますが、「十分満足できる」だけで見ると、40%を下回る結果となった項目がいくつかあります。

9の「助け合いや協力し合う指導」については、職員全員が「十分満足できる」と回答しました。日頃から優しい心を育てよりよい人間関係づくりができるよう学校全体で指導しています。3のICT機器の活用については、授業のデジタル化が進み、学習内容も変化してきています。また、「十分満足できる」の割合が低かった、5の「道徳教育」や8の「キャリア教育」の指導とあわせて、校内研修を推進するとともに校内体制を整え、分かりやすい授業を目指していきます。

【取組の状況・反省より 一部を抜粋】

- ・スマイルタイムでの学習が生かされ、普段の話し合い活動でも、聞く態度が身につけている児童が多い。
- ・道徳の模範授業を見せていただいてから、考える道徳を意識して授業に取り組めるようにしている。
- ・水の事故や食物アレルギー反応が出た場合に備え、対応方法を教職員へ周知し、実践できるよう研修を行った。
- ・いじめの早期発見に努めるため、児童の様子に気を配り、気になる児童がいたら、こまめに声をかけて確認をしている。

学校評価アンケート（見守りサポーター編）

本年度も、毎日子どもたちの登下校を見守ってくださっている見守りサポーターの皆様に、子どもたちのようすや学校についてのアンケートに答えていただきました。ありがとうございました。

（A：よく思う、B：思う、Cあまり思わない、D：思わない）

1	子どもたちは学校生活を楽しんでいる（分らない1人）	A	11人	B	11人	C	0人	D	0人
2	子どもたちはあいさつできる	A	9人	B	13人	C	1人	D	0人
3	子どもたちは思いやりと優しさのある子に育っている	A	11人	B	12人	C	0人	D	0人
4	子どもたちは話を聞ける子に育っている	A	8人	B	13人	C	2人	D	0人
5	学校は家庭や地域に情報を分かりやすく伝えている（分らない3人）	A	10人	B	8人	C	2人	D	0人

【自由記述です。子どもたちや学校について、よい点や改善点などを伺いました。】

- ◆登下校の折に元気にあいさつをしてくれるとうれしいです。
- ◆下校時に、学校であった、楽しかったこと、ショックだったことを話してくれる子がいます。そんな時は見守りをやっていてよかったなと思います。
- ◆毎朝、元気にあいさつをして学校へ行って下さるので嬉しいです。元気をもらっています。ありがとうございます。
- ◆毎朝、元気よく挨拶してくださる子がいます。とても嬉しいひとときです。
- ◆一度門を入ったら先生の許可なしに門を出てはいけない事を指導してください。
- ◆私達の時代と違って、全体がおとなしく規格正しい子が多いような気がします。
もっと腕白で活発な子に育ってほしい。
- ◆自分はいさつをしているつもりなのですが、私達には聞こえないです。
口の中でぼそぼそ言っている様に思います。
- ◆子どもと思わず1人の人間として育ててほしい。
- ◆改善では無いのですが、日の暮れがはやいので帰る時間を忘れて遊んでしまう。一部の子供達です。
- ◆下校途中カバンを置いて遊んでいる姿をよく見かけます。一度家に帰ってから遊ぶように話していただきたい。
- ◆下校の時の友だちと帰る楽しさ、ついついはしゃぎすぎるところびました。
立ち上がれずにいると友達がお家の人に知らせてくると行ってくれました。
すこし足を引きずりながら頑張って帰って行きました。
- ◆思いの外大人の話がでる。
- ◆良い点：明るく活発な子が多い。改善点：車道への飛び出し厳禁。
- ◆生徒がポケットを手に入れ走ってくるのを時々見かけますので、指導をよろしくお願いします。
- ◆大声で挨拶するようにしてほしい。
- ◆地域と子どもたちとの交流が増えると良いと思います（学校や保護者の負担のない程度で）。
- ◆見守りサポーターをさせていただいてもう7年になります。最初のうちは、挨拶を全然してくれませんでした。今では笑顔を交えて挨拶してくれる子、少し話をしてくれる子、全員挨拶してくれます。気持ちの通い合う幸せな瞬間です。

